

## 専門班とはしかけを中心とした二次発掘の準備調査（3月 第2回目）の記録

平成25年11月に「専門班とはしかけを中心とした二次発掘の準備調査（11月 第1回目）」を実施し、4月末の二次発掘で掘る予定の「骨化石の出そうな層準」より上位の層準をていねいに掘りすすめて化石調査や浅いトレンチをつくっての地層調査をおこないました。

今回の「専門班とはしかけを中心とした二次発掘の準備調査（3月 第2回目）」は重機を使う部分を重点的に実施して、4月に多くの人の協力をいただいて発掘が順調に進むように準備をしました。

雪の多い時期を終えているであろう3月中旬に設定していたのですが、調査開始前日の3月10日は朝から夜中にかけて思わぬ雪が降り、苦難のスタートになりました。

### 3月11日（火）調査第1日目

昨日の吹雪が嘘のように晴れわたっていました。しかし、雪が20cm以上も積もっていて掘り始めることができません。午前中は道路の雪どけから始め、シート上の雪をどけてシートがめくれるようにしました。その後、重機が到着し、南側の道の部分は重機の“試運転”で雪をどけていただきました。

午後は水中ポンプが動き出したのでまずは水抜きをしました。バケツリレーによる排水やくみ出しの力も大きかったです。ところどころにプールのように水たまりができていましたが、今日一日で抜き取ることが出来ました。作業をするうちに現場がだんだん乾いてきたので、足跡化石班は北の壁の部分で発掘の用意ができました。



11日(火)の記録	はしかけ	発掘お助け隊	専門班	事務局	多賀町発掘隊	事務局(博物館・文化財セ)
	0	1	2	4	0	3

### 3月12日（水）調査第2日目

この日はとても暖かい日になりました。足跡化石班は北側の斜面を削って調査を開始。重機による掘りあげも始まりました。まず、埋めていた泥を掘り出してトレンチを復元し、グリッドG5の道側から掘り始めました。地層面に平行な面約10度西へ傾いた状態で、G4の側へ面を広げます。骨化石が出た地層の面より40cmくらい上位の面まで掘りました。重機で掘りあげた粘土は南の道にブルーシートを敷いて置きました。これは、来年度、多賀町立博物館で化石発掘体験のときに使うためです。掘り上げるときや、掘り上げた粘土をたたいた際に、いくつかの貝化石や植物化石が採集されました。



昼食前にはゾウの足跡らしき円形と半月形の部分（植物化石が多く入った部分）がきれいに出てきたので、足跡化石班は表面をきれいにして写真を撮っていました。

午後はようすを見て面をG3まで広げ、さらに夕方にはG2の半分くらいまで広げました。午後には、撮影、植物化石班・花粉化石班の参加もあり大勢になりました。

12日(水)の記録	はしかけ	発掘お助け 隊	専門班	事務局	多賀町発 掘隊	事務局(博物館・ 文化財セ)
	5	2	3	6	0	2

### 3月13日(木) 中止

13日(木)の調査は天気予報で降水量90%となっていたので、12日(水)の時点で中止にしました

### 3月14日(金) 調査第3日目

低気圧の影響で昨日は雨がたくさん降ったので、朝には調査地の西端に大きなプールができていました。昨日までとうってかわって、寒い日です。早速、排水ポンプを動かしました。プールの水がぬけるまで時間がかかるので、その間、掘り進んだG2グリッドの粘土の中から植物化石などが入っていそうなものを選び、多賀町立博物館の次年度の「化石発掘体験」用に運びました。



排水したあとは表面をきれいにして観察をしてみました。昨日では同じ地層面が広く露出したのかと思っていたのですが、北西側の部分には上の層がのって隠されているようでした。そこで、明日は重機で北西側をもう少し削り下げてもらって、同じ層準の面が広がるようにしてから4月末の発掘を迎えたいという計画をたてました。ただしそのためには西端に排水溝を人力で掘って水を南へ流さないと、水がたまりやすくなりそうです。午後は排水溝を少し掘って終わりました。この日の調査では、掘り上げ粘土のブロック割りを並行して行い、化石を探し植物化石や咽頭歯を見つけました

14日(金)の記録	はしかけ	発掘お助け 隊	専門班	事務局	多賀町発 掘隊	事務局(博物館・ 文化財セ)
	1	1	1	4	0	3

### 3月15日(土) 調査第4日目

重機も動き、参加者も多いという、今回の準備発掘のメインの日でした。9時30分集合で最初の打ち合わせをしっかりと、調査に臨みました。

重機による地層面の削りをどうするかについて議論をした結果、北の方をもう少し深く削って「くぼみを縁取るノジュールの面」まで、あるいはそれより10cmくらい深くまで掘ることに決定しました。その後は削りの状態を確認しながら、重機を動かしてもらいました。



足跡化石班の調査も並行して行う他に、12日から掘って南の道に積み上げておいた粘土の山から化石を捜す班もつくりました。珪藻化石班が今回から加わりは地質班の説明を受けて、地層を確認しました。「くぼみを縁取るノジュールの面」に足跡化石がきれいに現れ、足跡化石班は昼食も惜しんで調査をしました。

また、南側の道の上へ掘りあげた粘土の山から、たくさんの化石が見つかりました。重機で掘り下げる作業が順調に進んだので、15 時頃には二次発掘調査の準備はほぼ終わりました。削った斜面にはシートをかけ、しっかりとまとめをしてこの日の調査を終えました。

15日(土)の記録	はしかけ	発掘お助け 隊	専門班	事務局	多賀町発 掘隊	事務局(博物館・ 文化財セ)
	4	1	5	4	0	1

### 3月16日(日) 調査第5日目

シートを半分くらいめくって、今日初めて参加の人といっしょに地層の表面の観察をしました(右は観察のようす)。また、グリッド内の削った面を調べ次の二次発掘の準備をしました。



下の粘土の山から昨日の終わり際に昆虫が出たので、今日も化石探しに挑戦しました。

グリッド内はシートをかけていますが、水がたまると危険なのでトラロープを張りました。後片付けを2時頃に解散できました。最初は心配していた天候ですが、好天の日も多く、予定以上に準備を進めることができました。これからしっかり計画を立てて、第二次発掘に臨みたいと思います。

16日(日)の記録	はしかけ	発掘お助け 隊	専門班	事務局	多賀町発 掘隊	事務局(博物館・ 文化財セ)
	4	1	2	2	0	4

採集標本点数 (暫定数3月20日) 植物化石51点 昆虫化石11点 貝化石 7点  
脊椎動物化石 2点 その他化石 7点。

今回の発掘地のグリッドG2からの粘土は多賀町立博物館へ持ち帰りました。これは次年度平成26年度の化石発掘体験で活用していただく予定です。